

専門科目

科 目	授業形態	必修or選択	単位数	週の時間数						資格取得関係科目						備 考	担 当 教 員
				1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	3 年 前 期	3 年 後 期	幼稚園 教諭	保育士	スポーツ 指導者	レクリエー ション・レク リエー	インス トラク ター	音楽療 育士		
子ども音楽ⅠA	演習	必修	1	2						○	○				○		国藤真理子、玉田裕人、松浦晴美、伊藤真理子、倉田弓、天石佐保子、大橋昌代
子ども音楽ⅠB	演習	必修	1		2					○	○				○		国藤真理子、玉田裕人、松浦晴美、伊藤真理子、倉田弓、天石佐保子、大橋昌代
子ども音楽ⅡA	演習	必修	1			2					○				○		
子ども音楽ⅡB	演習	必修	1				2				○				○		
子ども音楽実践	演習	選択	1					2									
造形表現指導法	演習	必修	1			2				○	○						
リズム表現指導法	演習	必修	1	2							○	○	○				ほりみか(2)
総合表現Ⅰ	演習	選択	1				2										
総合表現Ⅱ	演習	選択	1					2								総合表現Ⅰ必須	
レクリエーション理論	講義	選択	2		2							○	○				岡田摩紀
レクリエーション実技	実技	選択	1			2						○	○				
レクリエーション現場実習	実習	選択	(1)		☆	☆	☆					○	○			☆学外で3回	岡田摩紀
こども音楽療育概論	講義	選択	2		2										○		松浦晴美
こども音楽療育演習	演習	選択	1			2									○		
こども音楽療育実習	実習	選択	(1)		☆	☆	☆								○	☆学外で45時間	松浦晴美
短期海外保育研修	実習	選択	(2)		☆											☆海外で54時間、学内で40時間	山崎宜久、赤塚徳子、鈴木捺津美
保育実習Ⅰ（保育所）	実習	必修	(2)			☆					○	○	○			☆学外で80時間	
保育実習Ⅰ（施設）	実習	必修	(2)				☆				○	○	○			☆学外で60時間	
保育実習指導ⅠA	演習	必修	1			2					○						
保育実習指導ⅠB	演習	必修	1				2				○						
保育実習Ⅱ	実習	必修	(2)					☆			○					☆学外で80時間	
保育実習指導Ⅱ	演習	必修	1					2			○						
保育基礎ゼミナール	演習	必修	1	2													柘宜佐統美、朴賢晶、岡田摩紀、五十嵐紗織、鈴木捺津美、大竹留実、荒井和樹
保育応用ゼミナールⅠ	演習	必修	1					2									
保育応用ゼミナールⅡ	演習	必修	1						2								
こどもICT	演習	選択	1						2								
保育インターンシップ	実習	選択	(2)				☆	☆	☆							☆学外で80時間、学内3時間	

教職科目

科 目	授業形態	必修or選択	単位数	週の時間数						資格取得関係科目						備 考	担 当 教 員
				1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	3 年 前 期	3 年 後 期	幼稚園 教諭	保育士	スポーツ 指導者	レクリエー ション・レク リエー	インス トラク ター	音楽療 育士		
教職・教育制度論（チーム学校運営への対応を含む。）	講義	必修	2	2						○	○						保科潤一、竹中烈(2)
幼児教育原理	講義	必修	□2		2					○	○						五十嵐紗織(2)
教育心理学	講義	必修	2					2		○	○				○		
幼児理解と教育方法	講義	必修	2					2		○	○						
教育相談	講義	必修	2					2		○	○						
特別支援教育	演習	必修	1				2			○	○				○		
保育・教職実践演習（幼稚園）	演習	必修	2						2	○	○						
幼児教育実習Ⅰ	実習	必修	(1)		☆					○						☆附属園で40時間	大竹留実
幼児教育実習Ⅱ	実習	必修	(3)						☆	○						☆学外で120時間	
幼児教育実習事前事後指導	講義	必修	1		1					○							大竹留実(2)

※必修科目は必ず履修しなければならない。
※卒業には、基礎科目10単位以上を含め62単位以上（単位数に□印のある科目は必ず含めること）の修得が必要である。
※○印は資格取得の必修科目である。資格を取得するためには、この科目の修得が必ず必要である。
※「週の時間数」の数字は、1週間に実施される授業の時間数を表す（45分＝1時間とする）。
（例）2は45分×2＝90分の授業が週1回あることを表す。
※（ ）内の数値は、学外で取得する単位数を表す。
※所定の科目が不認定又は未修得の場合は、学外実習ができないことがある。

カリキュラム表 <令和6年度入学生>

幼児教育学科 第3部 [令和7年度 第2学年]

基礎科目

科 目	授業 形態	必修 or 選択	単 位 数	週 の 時 間 数						資 格 取 得 関 係 科 目					備 考	担 当 教 員
				1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	3 年 前 期	3 年 後 期	幼 稚 園 教 諭	保 育 士	ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン 指 導 者	レ ク リ エ ー シ ョ ン ス ト ラ ク ター	こ ど も 音 楽 療 育 士		
現代教養基礎	講義	必修	□2	2							○					奥村智子、有尾正子、岡田摩紀、鈴木捺津美
キャリアプラス	演習	選択	2	☆	☆	☆	☆	☆	☆						☆2時間（90分）×15回	奥村智子
日本国憲法	講義	必修	2						2	○	○					
基礎数学	講義	選択	2		2											
英会話Ⅰ	演習	必修	1	2						○	○					山崎宜久(2)
英会話Ⅱ	演習	必修	1		2					○	○					山崎宜久(2)
韓国語Ⅰ	講義	選択	2	2												梁勝奎
韓国語Ⅱ	講義	選択	2		2											梁勝奎
ICT教育演習Ⅰ	演習	必修	□1	1				2		○	○					
ICT教育演習Ⅱ	演習	必修	□1	1					2	○	○					
スポーツと健康Ⅰ	講義実技	必修	□1		2					○	○	○				岡田摩紀(2)
スポーツと健康Ⅱ	講義実技	必修	□1	1		2				○	○					岡田摩紀(2)
海外研修	実習	選択	(1)		☆	☆	☆	☆							☆海外で25時間、学内で20時間 韓国語Ⅰ必須	朴賢晶
キャリアチャレンジⅠ	演習	選択	1	☆	☆										通年授業	小川美樹
キャリアチャレンジⅡ	演習	選択	1			☆	☆								通年授業	小川美樹
キャリアチャレンジⅢ	演習	選択	1					☆	☆						通年授業	
学生提案型授業	演習	選択	1	2	2	2	2	2	2						いずれか半期 15回	柰宜佐統美、朴賢晶

専門科目

科 目	授業形態	必修 or 選択	単位数	週の時間数						資格取得関係科目					備 考	担 当 教 員
				1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	3 年 前期	3 年 後期	幼稚園教諭	保育士	スポーツ・レクリエーション指導者	レクリエーションインストラクター	音楽療育士 こども		
保育原理	講義	必修	2	2							○					五十嵐紗織(2)
子ども家庭福祉	講義	必修	2				2				○			○		荒井和樹(2)
社会福祉	講義	必修	□2	2							○					柰宜佐統美
子ども家庭支援論	講義	必修	2						2	○	○					
社会的養護Ⅰ	講義	必修	2		2						○					上島遥(2)
保育者論	講義	必修	2		2						○					岩間直美(2)
保育の心理学	講義	必修	□2	2							○					朴賢晶(2)
子ども家庭支援の心理学	講義	必修	2					2			○			○		
子どもの理解と援助	演習	必修	1						2		○					
子どもの保健	講義	必修	2						2		○			○		
子どもの健康と安全	演習	必修	1					2			○					
子どもの食と栄養Ⅰ	演習	必修	□1			2					○					有尾正子(2)
子どもの食と栄養Ⅱ	演習	必修	□1				2				○					鋤柄悦子、山口由貴(2)
乳幼児食物アレルギー演習	演習	必修	2						2		○					
保育内容総論	演習	必修	1				2			○	○					赤塚徳子(2)
保育の計画と評価	講義	必修	2			2					○					大竹留実(2)
領域「人間関係」	演習	必修	1	2						○	○					鈴木捺津美(2)
領域「環境」	演習	必修	1		2					○	○					五十嵐紗織(2)
領域「健康」	演習	必修	1			2				○	○					岡田摩紀(2)
領域「言葉」	演習	必修	□1	2						○	○					加藤智子(2)
領域「表現」	演習	必修	1					2		○	○					
領域「環境」の指導法	演習	必修	2						2	○	○					
領域「健康」の指導法	演習	必修	2				2			○	○	○				岡田摩紀(2)
領域「言葉」の指導法	演習	必修	2				2			○	○					鈴木捺津美(2)
音楽表現指導法	演習	必修	1					2		○	○			○		
乳児保育Ⅰ	講義	必修	2	2							○					赤塚徳子(2)
乳児保育Ⅱ	演習	必修	1				2				○					赤塚徳子(2)

専門科目

科 目	授業形態	必修or選択	単位数	週の時間数						資格取得関係科目					備 考	担 当 教 員
				1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	3 年 前 期	3 年 後 期	幼稚園教諭	保育士	スポーツ指導者	レクリエーションストラクター	こども音楽療育士		
障がい児保育	演習	必修	□2			2				○				○		荒井和樹
社会的養護Ⅱ	演習	必修	1			2				○						荒井和樹
子育て支援	演習	必修	1		2					○						赤塚徳子(2)
子育て支援演習	演習	選択	1			2										赤塚徳子
国語表現法	講義	必修	2				2									保科潤一(2)
子ども音楽ⅠA	演習	必修	1			2				○	○			○		国藤真理子、玉田裕人、松浦晴美、伊藤真理子、倉田弓、天石佐保子、大橋昌代
子ども音楽ⅠB	演習	必修	1				2			○	○			○		国藤真理子、玉田裕人、松浦晴美、伊藤真理子、倉田弓、天石佐保子、大橋昌代
子ども音楽ⅡA	演習	必修	1					2			○			○		
子ども音楽ⅡB	演習	必修	1						2		○			○		
造形表現指導法	演習	必修	1			2				○	○					上山明子(2)
リズム表現指導法	演習	必修	1	2							○	○	○			ほりみか(2)
総合表現Ⅰ	演習	選択	1				2									国藤真理子、玉田裕人、ほりみか、山本雅士
総合表現Ⅱ	演習	選択	1					2							総合表現Ⅰ必須	
レクリエーション理論	講義	選択	2		2							○	○			岡田摩紀
レクリエーション実技	実技	選択	1			2						○	○			岡田摩紀
レクリエーション現場実習	実習	選択	(1)		☆	☆	☆					○	○		☆学外で3回	岡田摩紀
こども音楽療育概論	講義	選択	2		2									○		松浦晴美
こども音楽療育演習	演習	選択	1			2								○		松浦晴美
こども音楽療育実習	実習	選択	(1)		☆	☆	☆							○	☆学外で45時間	松浦晴美
短期海外保育研修	実習	選択	(2)		☆										☆海外で54時間、学内で40時間	山崎宜久、岡田摩紀
保育実習Ⅰ（保育所）	実習	必修	(2)			☆					○	○	○		☆学外で80時間	五十嵐紗織
保育実習Ⅰ（施設）	実習	必修	(2)				☆				○	○	○		☆学外で60時間	荒井和樹
保育実習指導ⅠA	演習	必修	1			2					○					五十嵐紗織(2)
保育実習指導ⅠB	演習	必修	1				2				○					荒井和樹(2)
保育実習Ⅱ	実習	必修	(2)					☆			○				☆学外で80時間	
保育実習指導Ⅱ	演習	必修	1					2			○					
保育応用ゼミナールⅠ	演習	必修	1					2								
保育応用ゼミナールⅡ	演習	必修	1						2							
こどもICT	演習	選択	1						2							
保育インターンシップ	実習	選択	(2)				☆	☆	☆						☆学外で80時間、学内3時間	赤塚徳子、鈴木捺津美

教職科目

科 目	授業形態	必修or選択	単位数	週の時間数						資格取得関係科目					備 考	担 当 教 員
				1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	3 年 前 期	3 年 後 期	幼稚園教諭	保育士	スポーツ指導者	レクリエーションストラクター	こども音楽療育士		
教職・教育制度論（チーム学校運営への対応を含む。）	講義	必修	2	2						○	○					保科潤一、竹中烈(2)
幼児教育原理	講義	必修	□2		2					○	○					加藤智子、田中亨胤(2)
教育心理学	講義	必修	2					2		○	○			○		
幼児理解と教育方法	講義	必修	2					2		○	○					
教育相談	講義	必修	2					2		○	○					
特別支援教育	演習	必修	1				2			○	○			○		長崎龍樹(2)
保育・教職実践演習（幼稚園）	演習	必修	2					2		○	○					
幼児教育実習Ⅰ	実習	必修	(1)		☆					○					☆附属園で40時間	岩間直美
幼児教育実習Ⅱ	実習	必修	(3)						☆	○					☆学外で120時間	
幼児教育実習事前事後指導	講義	必修	1		1					○						岩間直美(2)

※必修科目は必ず履修しなければならない。
※卒業には、基礎科目10単位以上を含め62単位以上（単位数に□印のある科目は必ず含めること）の修得が必要である。
※○印は資格取得の必修科目である。資格を取得するためには、この科目の修得が必ず必要である。
※「週の時間数」の数字は、1週間に実施される授業の時間数を表す（45分＝1時間とする）。
（例）2は45分×2＝90分の授業が週1回あることを表す。
※（ ）内の数値は、学外で取得する単位数を表す。
※所定の科目が不認定又は未修得の場合は、学外実習ができないことがある。

カリキュラム表 <令和5年度入学生>

幼児教育学科 第3部 [令和7年度 第3学年]

基礎科目

科 目	授業形態	必修or選択	単位数	週の時間数						資格取得関係科目				備 考	担 当 教 員
				1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	3 年 前 期	3 年 後 期	幼稚園教諭	保育士	インストラクター	レクリエーション音楽療育士		
現代教養基礎	講義	必修	□2	2							○				奥村智子、富田健弘、阿隅和余、藤原淳子、坂口みゆき、岡田摩紀、五十嵐紗織、鋤柄悦子
キャリアプラス	演習	選択	2	☆	☆	☆	☆	☆	☆					☆2時間（90分）×15回	奥村智子
日本国憲法	講義	必修	2			2				○	○				後藤有里
基礎数学	講義	必修	2		2										水野重夫
英会話Ⅰ	演習	必修	1	2						○	○				山崎宜久
英会話Ⅱ	演習	必修	1		2					○	○				山崎宜久
韓国語Ⅰ	講義	選択	2	2											梁勝奎
韓国語Ⅱ	講義	選択	2		2										梁勝奎
OA演習Ⅰ	演習	必修	□1					2		○	○				小川美樹
OA演習Ⅱ	演習	必修	□1						2	○	○				小川美樹
スポーツと健康Ⅰ	講義実技	必修	□1		2					○	○				岡田摩紀
スポーツと健康Ⅱ	講義実技	必修	□1			2				○	○				岡田摩紀
海外研修	実習	選択	(1)		☆	☆	☆	☆						☆海外で25時間、学内で20時間 韓国語Ⅰ必須	朴賢晶
キャリアチャレンジⅠ	演習	選択	1	☆	☆									通年授業	小川美樹
キャリアチャレンジⅡ	演習	選択	1			☆	☆							通年授業	小川美樹
キャリアチャレンジⅢ	演習	選択	1					☆	☆					通年授業	小川美樹
学生提案型授業	演習	選択	1			2	2	2	2					いずれか半期 15回	祢宜佐統美、朴賢晶

専門科目

科 目	授業形態	必修or選択	単位数	週の時間数						資格取得関係科目				備 考	担 当 教 員
				1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	3 年 前 期	3 年 後 期	幼稚園教諭	保育士	インストラクター	レクリエーション音楽療育士		
保育原理	講義	必修	2	2							○				五十嵐紗織
子ども家庭福祉	講義	必修	2				2				○		○		上島遙
社会福祉	講義	必修	□2	2							○				祢宜佐統美
子ども家庭支援論	講義	必修	2						2	○	○				祢宜佐統美
社会的養護Ⅰ	講義	必修	2		2						○				川上知幸
保育者論	講義	必修	2		2						○				岩間直美
保育の心理学	講義	必修	□2	2							○				朴賢晶
子ども家庭支援の心理学	講義	必修	2	2							○		○		朴賢晶
子どもの理解と援助	演習	必修	1						2		○				朴賢晶
子どもの保健	講義	必修	2						2		○		○		留田由美
子どもの健康と安全	演習	必修	1					2			○				岩瀬好美
子どもの食と栄養Ⅰ	演習	必修	□1			2					○				小野内初美
子どもの食と栄養Ⅱ	演習	必修	□1				2				○				小野内初美
乳幼児食物アレルギー演習	演習	必修	2						2		○				鋤柄悦子、山口由貴
保育内容総論	演習	必修	1			2				○	○				岩間直美
保育の計画と評価	講義	必修	2				2				○				五十嵐紗織
領域「人間関係」	演習	必修	1	2						○	○				五十嵐紗織
領域「環境」	演習	必修	1						2	○	○				五十嵐紗織
領域「健康」	演習	必修	1			2				○	○				岡田摩紀
領域「言葉」	演習	必修	□1	2						○	○				加藤智子
領域「表現」	演習	必修	1					2		○	○				鈴木捺津美
領域「環境」の指導法	演習	必修	2		2					○	○				今村光章
領域「健康」の指導法	演習	必修	2				2			○	○				岡田摩紀
領域「言葉」の指導法	演習	必修	2				2			○	○				鈴木捺津美
音楽表現指導法	演習	必修	1					2		○	○		○		国藤真理子、玉田裕人、山本雅士
乳児保育Ⅰ	講義	必修	2		2						○				赤塚徳子

専門科目

科 目	授 業 形 態	必修 or 選択	単 位 数	週の時間数						資格取得関係科目				備 考	担 当 教 員
				1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	3 年 前 期	3 年 後 期	幼 稚 園 教 諭	保 育 士	レ ク リ エ ー シ ョ ン イ ン ス ト ラ ク タ ー	こ ど も 音 楽 療 育 士		
乳児保育Ⅱ	演習	必修	1				2				○				赤塚徳子
障がい児保育	演習	必修	□2			2					○		○		上島 遥
社会的養護Ⅱ	演習	必修	1			2					○				上島 遥
子育て支援	演習	必修	1					2			○				赤塚徳子
国語表現法	講義	必修	2				2								保科潤一
子ども音楽ⅠA	演習	必修	1			2				○	○		○		国藤真理子、玉田裕人、松浦晴美、伊藤真理子、倉田弓、天石佐保子、大橋昌代、野中亜紀
子ども音楽ⅠB	演習	必修	1				2			○	○		○		国藤真理子、玉田裕人、松浦晴美、伊藤真理子、倉田弓、天石佐保子、大橋昌代、野中亜紀
子ども音楽ⅡA	演習	必修	1					2			○		○		国藤真理子、玉田裕人、松浦晴美、伊藤真理子、倉田弓、天石佐保子、大橋昌代
子ども音楽ⅡB	演習	必修	1						2		○		○		国藤真理子、玉田裕人、松浦晴美、伊藤真理子、倉田弓、天石佐保子、大橋昌代
造形表現指導法	演習	必修	1			2				○	○				上山明子
リズム表現指導法	演習	必修	1	2							○				ほりみか
こども音楽療育概論	講義	選択	2	2									○		松浦晴美
こども音楽療育演習	演習	選択	1		2								○		松浦晴美
こども音楽療育実習	実習	選択	(1)			☆	☆						○	☆学外で45時間	松浦晴美
短期海外保育研修	実習	選択	(2)		☆									☆海外で54時間、学内で40時間	山崎宜久、赤塚徳子
保育実習Ⅰ（保育所）	実習	必修	(2)			☆					○			☆学外で80時間	五十嵐紗織
保育実習Ⅰ（施設）	実習	必修	(2)				☆				○			☆学外で60時間	上島 遥
保育実習指導ⅠA	演習	必修	1			2					○				五十嵐紗織
保育実習指導ⅠB	演習	必修	1				2				○				上島 遥
保育実習Ⅱ	実習	必修	(2)					☆			○			☆学外で80時間	鈴木捺津美
保育実習指導Ⅱ	演習	必修	1					2			○				鈴木捺津美
こどもICT	演習	選択	1						2						鈴木捺津美、大竹留実
保育インターンシップ	実習	選択	(2)					☆	☆					☆学外で80時間、学内3時間	赤塚徳子、鈴木捺津美

教職科目

科 目	授 業 形 態	必修 or 選択	単 位 数	週の時間数						資格取得関係科目				備 考	担 当 教 員
				1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	3 年 前 期	3 年 後 期	幼 稚 園 教 諭	保 育 士	レ ク リ エ ー シ ョ ン イ ン ス ト ラ ク タ ー	こ ど も 音 楽 療 育 士		
教職・教育制度論（チーム学校運営への対応を含む。）	講義	必修	2	2						○	○				保科潤一、竹中烈
幼児教育原理	講義	必修	□2		2					○	○				加藤智子、田中亭胤
教育心理学	講義	必修	2					2		○	○		○		朴賢晶
幼児理解と教育方法	講義	必修	2					2		○	○				村上浩美
教育相談	講義	必修	2					2		○	○				加藤幸弘
特別支援教育	演習	必修	1				2			○	○		○		上島 遥
保育・教職実践演習（幼稚園）	演習	必修	2						2	○	○				鈴木捺津美
幼児教育実習Ⅰ	実習	必修	(1)		☆					○				☆附属園で40時間	岩間直美
幼児教育実習Ⅱ	実習	必修	(3)						☆	○				☆学外で120時間	大竹留実
幼児教育実習事前事後指導	講義	必修	1		1					○					岩間直美

※必修科目は必ず履修しなければならない。
※卒業には、基礎科目10単位以上を含め62単位以上（単位数に□印のある科目は必ず含めること）の修得が必要である。
※○印は資格取得の必修科目である。資格を取得するためには、この科目の修得が必ず必要である。
※「週の時間数」の数字は、1週間に実施される授業の時間数を表す（45分＝1時間とする）。
（例）2は45分×2＝90分の授業が週1回あることを表す。
※（ ）内の数値は、学外で取得する単位数を表す。
※所定の科目が不認定又は未修得の場合は、学外実習ができないことがある。